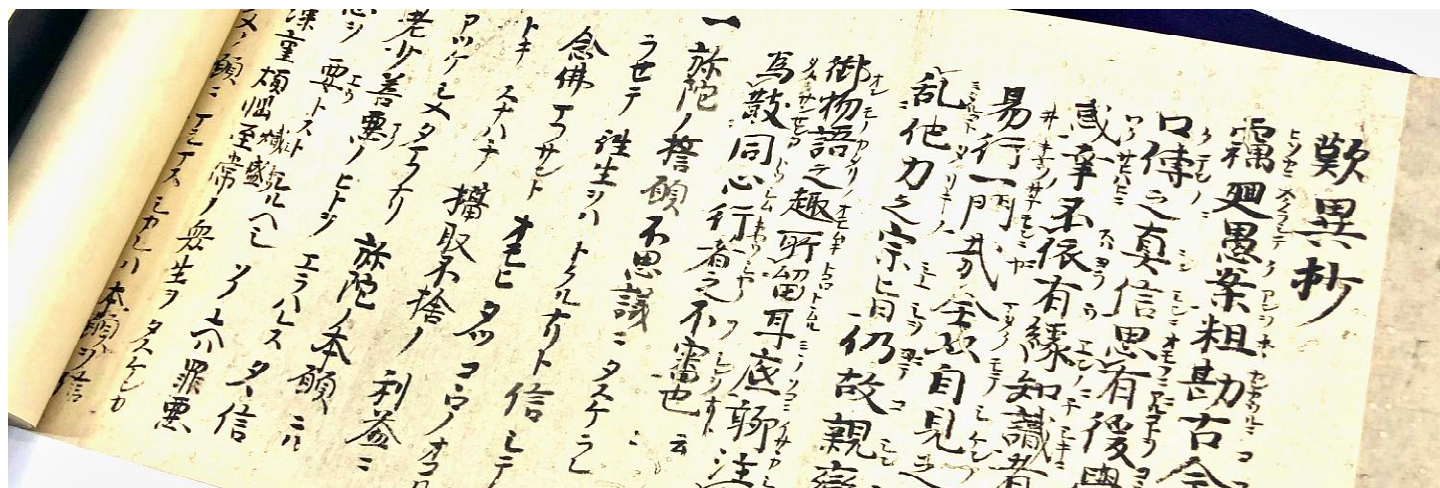


歎異抄を学ぶ会 2026



『歎異抄』蓮如写本（レプリカ）

昨年4月より始まった『^{たんにしょう}歎異抄』を学ぶ学習会のご案内です。

歎異抄は、^{しんらんしょうにん}親鸞聖人 没後に真宗の教えが多様に解釈され、さまざまな異義が生じたことを嘆いて直弟子^{かわわだ}河和田の^{ゆいえん}唯円書かれたものとされます。歎異抄を通して、浄土真宗という教えの本質がしっかりと理解できるようになればと考えます。

法話は住職。毎回くわしい資料プリントを用意します。ぜひ、一緒に学びましょう。

期 日	①	1月27日(火)	②	2月17日(火)	③	4月21日(火)
	④	5月20日(水)	⑤	6月23日(火)	⑥	7月21日(火)
	⑦	10月21日(水)	⑧	11月12日(木)	※春秋の彼岸・お盆・報恩講の月はお休みで年8回開催	
時 刻	19:30～21:00					
会 場	本龍寺 新本堂 ※暑い時期は同朋会館					
法 話	ひぐちゆうじ 樋口祐慈住職 昭和38年生まれ。筑波大学卒業。岡崎教区駐在教導を経て本龍寺第26世住職。					
年会費	2,500円 お名前・組・電話番号を紙か封筒に書いて役員かお寺まで ※1回だけのご参加の場合、500円をお願いします					